

平成28年度「高校生社会参加促進事業」の取組概要

番号	6	学校名	登美ヶ丘高等学校
----	---	-----	----------

1. 取組名

登美ヶ丘高校・登美ヶ丘北中学校合同クリーンキャンペーン

2. 活動内容

登美ヶ丘北中学校（約240名）と合同で、両校約600名を超える生徒が、中高合同の班を作って高校生がリーダーシップをとり、登美ヶ丘北中学校校区内の各班で決められた地域の清掃を行いながら、地域への感謝の気持ち（挨拶の励行と防犯意識向上のため地域の小学生を見守る）を表すとともに、中高間の交流を図った。

奉仕活動の準備として、各校数回の連絡会を行い、職員会議、終業式等で、すべての生徒への連絡を行った。また、生徒会役員が、参加した生徒に清掃道具の準備等を行った。

当日は、終業式後のLHRが終了してから、各部活動の部員がユニフォーム等に着替え、本校を徒歩で出発した。登美ヶ丘北中学校グラウンドに到着して10時45分から、全員が集合して開会式を行った。高校と中学校の幟がひらめくなか、中学校の生徒会の司会で開会式が始まり、両校の生徒会長の挨拶の後、ルートを決めて高校生と中学生の混成チームを作った。各ルートともほぼ12人前後で、軍手をはめ、ゴミ袋、火ばさみをもって活動を行った。活動終了後は、登美ヶ丘北中学校で解散式を行った。

3. 成果と課題

(成果)

- ・昨年度は、高校で開会式を行ったが、高校生が中学校に行く形式も行えることがわかった。
- ・駅前や通学路等でのこの清掃活動だけでなく挨拶運動をすることは、地域の安全のために、大変意義深いものであった。

(課題)

- ・事前に教員・生徒会役員で、清掃区域や開閉開式の運営の仕方も打ち合わせをしておく必要があった。
- ・昨年度は、中学校が部活動単位の参加であったため、中高で部活動単位のつながりも持てたが、今年は中学校がクラス単位の参加であったので、自己紹介などが行いづらくまとまりに欠けたので、今回はこの点を改善したい。

